

お客様各位

H25年9月17日
株式会社 野菜くらぶ
営業部部長 河原 勉

台風18号通過後の野菜状況について

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

今回の台風18号は日本列島を縦断し、各地に甚大な被害をもたらす事態となりました。弊社生産者の圃場でも一部で強風や強い雨による被害が出ています。特に軟弱葉物を中心に影響が出ています。標記の件につきまして産地の状況を下記のとおりご連絡させていただきます。

敬具

記

1. 産地の状況

- 群馬県昭和村近辺 9月16日未明ごろから雨、風が強まり、午前中いっぱいまで続きました。台風が通過する時間は短かったものの瞬間的に強風が吹いたようで、地域によってはビニールハウスが飛ばされたり、木が折れるなど被害が出ています。台風後急に朝晩が涼しくなっています。
- 青森県黒石市沖上げ平 9月15日～16日夕方まで雨が降り続きました。17日朝まで台風通過後の吹き返しの風が吹きレタス類では外葉が裂けたり飴色に変色したり、長時間の雨で病気が出たりしています。
- 静岡県菊川市近辺 9月16日午前10時頃には風雨も収まり特に大きな被害は有りませんでした。レタス類もまだ定植が始まったばかりで特に影響は有りませんでした。

2. 品目別状況

1) 葉菜類

【レタス】 (群馬、青森) 強い雨と風で外葉が破れたり黒ずんだりしましたが、結球部にはあまり影響はなく直近の出荷量に影響が出るほどの被害はありませんでした。現在生育中の株が風にあおられたり、雨に叩かれたりしているので生育に影響が出そうなので、今後の経過について注意が必要です。

(静岡) あらかじめ風あたりの弱い圃場を選んで作付けしているのでほとんど影響はありませんでした。

【非結球レタス】 雨により葉に穴があき、ボロボロになっている畑や、雨にあたったところから葉のトロケが見られます。比較的回復は早く来週は通常の出荷に戻る予定です。

【キャベツ】 (群馬、青森) 直近の出荷物には台風の影響はほとんどありませんでした。現在生育中の株が風にあおられたり、雨に叩かれたりしているので影響が出そうなので、今後の経過について注意が必要です。10月中旬頃の出荷物に影響が出そうです。

【ブロッコリー】(群馬) 直近のものは雨により花蕾腐敗病や、べト病が広がっており、歩留まりが半分以下の状況です。今後は風で倒されたところが、蒸れて腐りが出る可能性があり、また茎がL字型になるブロッコリーが多く出てくる予想です。



【カリフラワー】(群馬) ある程度大きくなった株が強風で倒伏しています。今後倒れた影響で収量が半分以下になりそうです。10月半ばにかけての出荷量が落ちる見込みです。

【白菜】(群馬) 雨による葉の穴あきや、風で株元から倒されているものが、今後傷口から腐りが始まる可能性があります。10月～11月上旬の歩留まりが落ちそうです。また、葉がボロボロになっているため、玉サイズが大きくなりず、小玉傾向になりそうです。

【ミニ白菜】(群馬) 強い雨があたり葉先のトロケがある畑があります。直近では外葉がつけられず重量を確保するのが難しくなる可能性があります。



【ほうれん草】(群馬) 葉先の裂けが少々出ています。

写真の状況より出荷できると思うのですが、得意先には状況説明カード対応等で出荷できないかどうか確認中です。

これまで播種したところが大雨で流されてしまいました。10月中旬出荷予定のところをまき直しするため、スタートが遅れて11月上旬になりそうです。



【小松菜】 全般的に葉先の裂けが見られます。また傾斜の畑は上部から雨で流され埋まってしまっています。台風の翌日から収穫しはじめていますが、裂けているものは除去して詰めています。流れているところは収穫できませんが、防虫ネットがはがれていないところはどうにか出荷できそうです。青果で出荷できないところは、加工用でどうにか出荷する予定です。



【にら】（群馬） 雨と風で倒伏してしまいましたが、翌日より起き上がってきているので復活しそうです。



2) 果菜類

【茶豆】（群馬） 大きな被害はないが、今後スレ等ができる可能性があります。

【とうもろこし】（青森） 強風で倒伏してしまい、今後気温が下がり寒くなっていく一方なので、実入りが心配な状況です。

【いんげん】（青森） 風の影響ですれてしまい花が落ちてしまいましたので、今付いているもので終了の予定です。

【なす】（群馬） 大きな被害はないが、スレ果等が多く出てくる可能性があります。

【トマト】（群馬） 一部の生産者のハウスの屋根が飛ばされるなど被害はありましたが、今後の収量に影響はなさそうです。

（静岡） 特に大きな被害はありませんでした。10月初めより収穫スタートの予定です。



【キュウリ】（群馬） 10月から出る雨よけハウスの屋根がとばされたが、キュウリ自体は被害が無かったのですのですぐに修復できそうです。数量に影響はありません。

【ピーマン】（群馬） 強風で倒伏してしまいましたが、今後立ちなおせる見込みです。

3) 根菜類

【大根】（群馬） 目の前では一気に水分を含んだため、割れが多く出ています。

【ミニ大根】（群馬） 雨で葉が傷つき、白斑細菌病が出始めており、黒いしみが増える可能性があります。また、水分を多く含んでいるため収穫時には割れがなくても、輸送中に割れるものが出るようなことも予想されます。

台風直後はご心配の電話をいただきありがとうございました。今後台風19号も発生していて予断出来ない状況です。状況に応じて早めに情報を出していきますので今後ともよろしくお願ひします。

以上